

公安委員会定例会議(第23回)の開催状況

第1 日 時 令和6年9月11日(水)

午後2時07分 ～ 午後3時45分

第2 出席者 五葉委員長、小野委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 小野委員説示

本日は、イノベーションについてお話しします。

先日、パリオリンピック・パラリンピックが開催されました。私にはオリンピックに関する大好きな写真があります。その写真は、第1回アテネ五輪の陸上100m決勝において、優勝者のトーマス・バークがただ1人クラウチングスタイルで挑むもので、キャッチコピーには、「イノベーションはこのような形で突如現れる」とあります。今や当たり前と思われることも、1人の選手の行動で常識となったように、イノベーションは突如として現れ、当時は奇異に思われたものが、新たな常識へと変わっていくのです。一般的にイノベーションは、「新しい価値や成果を生み出すために、既存のものに革新を加えること」とされています。

イノベーションに対立する考え方としては、固定観念があります。固定観念は、長年にわたり信じられてきた考えや慣習による思考パターンで、安定した結果をもたらす一方、新しい挑戦をリスクとみなし、変化に抵抗する傾向があります。そのため、急速に変化する市場や技術環境では、固定観念に縛られることで新たなチャンスを逃し、競争力を失う可能性があります。

先ほど申し上げたとおり、イノベーションは、既存の枠組を超えて新しい価値を生み出します。既存のルールや常識に捉われないアプローチが革新的なアイデアを引き出し、新たな市場やビジネスチャンスを開拓します。例えば、Amazonなどオンラインショッピングの普及は、従来の購買方法に大きな変化をもたらしました。製造業においても、企業が生き残るためには、イノベーションが不可欠です。現在では、無人の建設機械が危険な鉱山を掘削し、安全・快適な場所で若い女性が遠隔操作をすることが可能となっています。このようにAIやIoTばかりに依存せず、企業が強みを融合させることで他者にはない特徴や魅力を持たせ、差別化や競争力の強化を図ることがより重要だと感じています。

イノベーションは、新しい視点を持つことで様々な変化に適応し、持続的な競争優位性を確立することが可能です。警察職員の皆さんも、現在の高いスキルに加えて、イノベーションに積極的に取り組み、警察活動の高度化や人手不足の解消等に役立てていただきたいと思います。

2 決裁事項

- (1) 公安委員会定例会議の会議録
総務室から、令和6年第22回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。
- (2) 警察署協議会委員欠員補充候補者の決定
総務室から、警察署協議会委員欠員補充候補者の決定について伺いがあり了承した。
- (3) 公安委員会宛て苦情の受理
総務室から、公安委員会宛て苦情の受理について伺いがあり了承した。
- (4) 審査請求の申立て
警務部から、審査請求の申立てについて伺いがあり了承した。
- (5) 愛媛県風俗案内業の規制に関する条例施行規則の制定
生活安全部から、愛媛県風俗案内業の規制に関する条例施行規則の制定について伺いがあり了承した。
- (6) 愛媛県公安委員会事務専決規程の一部改正
生活安全部から、愛媛県公安委員会事務専決規程の一部改正について伺いがあり了承した。
- (7) 愛媛県公安委員会公印規程の一部改正
生活安全部から、愛媛県公安委員会公印規程の一部改正について伺いがあり了承した。
- (8) 警察職員等の援助要求
警備部から、警察職員等の援助要求について伺いがあり了承した。
- (9) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞
交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、21件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

- (1) 「愛媛県警察音楽隊」主催行事の開催予定
総務室長から、「愛媛県警察音楽隊」主催行事の開催予定について報告があった。
委員から、「昨年に香川県で開催された四国4県警察音楽隊合同コンサートは、迫力ある演奏で感銘を受けた。今年は来月に松山市内において開催される予定で、音楽隊の隊員は正に猛練習の最中だと思う。まだまだ暑い日が続いているため、体調管理には十分留意して、当日は日頃の練習の成果を十二分に発揮してほしい。コンサートの成功を祈念している」との発言があった。
委員から、「プロムナードコンサートは屋外で開催されることから、開放感があり気軽に聴くことができる演奏会だと思う。足を運んでくれた方々は昼食前後の時間帯を音楽を聴きながら楽しく過ごすことができ、警察としても警察活動を広報することができる。今後もこうした素晴らしいコンサートを続けていただきたい」との発言があった。
- (2) 令和6年「全国地域安全運動」の取組予定
生活安全部長から、令和6年「全国地域安全運動」の取組予定について

て報告があった。

委員から、「防犯活動を目にしたたり耳にしたりする機会は多いが、これだけ熱心に取り組んでいても特殊詐欺等の事件が多く発生している。犯罪を未然に防止するためには、県民の皆さんに防犯意識を広く浸透させることが重要であるため、関係機関・団体等と連携しつつ、工夫を凝らした様々なルートや手段を用いて、粘り強く地道に各種取組を推進していただきたい」との発言があった。

委員から、「ロマンス詐欺を含めて詐欺被害がなかなか後を絶たない。犯人はSNSを用いてあの手この手で巧みに被害者からお金を騙し取っている。こうした詐欺は、年々手口が巧妙化していることから、警察は対決姿勢を強め、被害の未然防止を図っていただきたい」との発言があった。

(3) 匿名・流動型犯罪グループによる大麻栽培等事件の検挙

刑事部長から、匿名・流動型犯罪グループによる大麻栽培等事件の検挙について報告があった。

委員から、「大麻は学生等の若者を中心に流行しており、社会問題となっている。人工的な栽培により大麻が拡散していく可能性があるため、徹底した事件化により供給源を絶っていただきたい」との発言があった。

委員から、「大麻はインターネット等で手軽に入手できる身近な薬物となっており、本件のような栽培現場は大麻産業の拠点となっていると思われる。追跡捜査は困難を伴うと思うが、別の栽培グループが存在している可能性もあり、徹底した捜査により検挙に努めていただきたい」との発言があった。

(4) 秋の全国交通安全運動の実施

交通部長から、秋の全国交通安全運動の実施について報告があった。

委員から、「愛媛県内においても日本の交通ルール等を十分に理解していない外国人の方がいる。今も外国人労働者は増えつつあるので、外国人や経営者の方が交通マナーを遵守するように交通安全教室等を通じて交通安全を呼びかけていただきたい」との発言があった。

委員から、「交通安全運動は重要な取組だと思っている。交通事故を抑止するためには、外国人の方に対する交通安全教室等の開催や、小学生の通学路における見守り等の活動が非常に重要であり、特に小学生は下校時にバラバラで帰ることが多いことから、取締り等によって通学路の安全確保に努めていただきたい」との発言があった。

(5) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

4 その他
なし。

以上